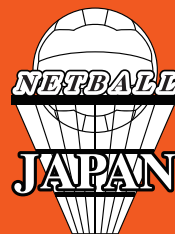




第16回

全日本ネットボール 選手権大会 2014



The 16th ALL JAPAN NETBALL CHAMPIONSHIP

The 16th All Japan Netball Championship 2014

平成26年11月16日(日) 群馬県安中市総合体育館

Sunday, 16th November 2014 Annaka City Sports Center

主 催：日本ネットボール協会

後 援：安中市教育委員会社／安中市体育協会／上毛新聞社

祝 第16回 全日本ネットボール選手権大会

世界に羽ばたけ!

つばきJAPAN!

株式会社 **エコ・サポート**

★お客様のエコロジー&エコノミーを全力サポート

代表取締役 阿久澤 三之



★再生可能エネルギー／太陽光・風力・水力・蒸気
CO2削減の推進 社会に貢献します!

〒370-0071 群馬県高崎市小八木町59-2 TEL 027-393-6627 FAX 027-361-8187

祝 第16回 全日本ネットボール選手権大会



ようこそ! 安中へ!
楽しんでいってください!

安中市バスケットボール協会

ランチ & コーヒーのお店

健康と食育のサロン

花みずき



店長 小金沢秀子

〒379-0116 群馬県安中市安中 3-9-63

安中市文化センター構内

TEL027-382-7143

湯沢館

川のせせらぎ、
鳥のさえずりの
聞こえる
癒しの一軒宿。



1日中温泉を楽しめます。
合宿等にもご利用下さい。

TEL 027-381-0287

〒379-0116 群馬県安中市安中甲 5660



大会のご挨拶

日本ネットボール協会
会長 池田 敬子

この度、第16回全日本ネットボール選手権大会を昨年に引き続き群馬県安中市で迎えることができました。これもひとえに関係各位、または地元・安中市の皆様のご支援とご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

ネットボールは、イギリスをはじめ世界で多くの女性に親しまれているスポーツです。各選手の動ける範囲がポジションにより決まっており、選手一人ひとりが活躍でき、健康スポーツとして、誰もが長い年代を通して楽しめることが特徴です。また、プレーにおけるマナーを大切にしているところも是非見ていただければ幸いです。

さて、日本ネットボール協会は、今年9月上旬にシンガポールで開催されましたアジア選手権大会に日本代表選手団「つばきJAPAN」15名を派遣いたしました。一昨年のスリランカ大会、昨年のブルネイ大会(ユース選手権)に続く3年連続のアジア大会参戦でした。国際大会での試合体験を通して、参加選手たちもそれぞれ課題を見つけ、帰国後一層練習に精を出しております。

また、国内では新聞やテレビ、ラジオ、講習会等を通して、ネットボールについての認識が徐々に広まりつつあります。今後も、積極的に出前授業等を行い、多くの人々にネットボールの楽しさを知って頂きたいと思っています。

最後に、今大会が参加する全てのチームと応援して下さる方々にとって、楽しい交流の場となり、ご満足いただける大会となりますことを祈念しつつ、今後もネットボールの普及・強化に一層努めて参りたいと思います。

今後とも、皆様のご支援・ご協力をどうぞ宜しくお願い致します。



第16回 全日本ネットボール選手権大会 要項

1. 開催目的

日本での女性ネットボール愛好者が対抗試合を通して技能を磨くとともに交流を深め、日本におけるネットボール文化の普及・発展を図ることを目的とする。

2. 主 催 日本ネットボール協会 (JNA)

後 援 安中市教育委員会、安中市体育協会、上毛新聞社

3. 大会期日・会場

(1) 決勝大会 平成 26 年 11 月 16 日 (日)

群馬県安中市総合体育館 (群馬県安中市安中 1531-1、027-382-2500)

(2) 予選大会

①群馬地区 平成 26 年 10 月 5 日 (日) 安中市総合体育館

②東京地区 平成 26 年 10 月 19 日 (日) 東京海洋大学越中島キャンパス

(両予選会会場には、更衣室、シャワー設備あり)

○大会形式

本大会は、決勝大会の前に東京地区と群馬地区にて予選大会を実施する。東京地区は、昨年度の優勝 (TOKYO NETBALL) と準優勝 (WLS netball) の 2 チームおよび、それ以外の上位 1 チームが東京地区代表となる。群馬地区は、上位 3 チームが群馬地区代表となる。そして、各地区代表 3 チームずつの合計 6 チームが 11 月 16 日 (日) の決勝大会に出場することとする。

4. 競技規則

(1) 試合は、予選会および決勝大会とも、下記のように実施する。

第 1 Q (7 分) → 休 (3 分) → 第 2 Q (7 分) → 休 (5 分) → 第 3 Q (7 分) → 休 (3 分) → 第 4 Q (7 分)

なお、第 4 Q 終了時同点の場合は、1 分間の休憩後延長戦を行う。延長戦は、第 4 Q と同じコートで第 4 Q 終了時にボール保持チームのセンターパスから再開し、どちらかのチームが 1 点入った時点で終了とする。

(2) ゲームは、予選会はリーグ戦で行う。決勝大会はリーグ戦および順位決定戦にて行う。

勝率が同一の場合は、総得失点差によって順位を決定する。

(3) これ以外のゲームにおける規則はネットボール競技規則に則る。

5. 大会運営事項

(1) 本大会事務局を、東京海洋大学・田村研究室 (tamura@kaiyodai.ac.jp, 090-9373-2582) におく。

(2) 本大会の参加選手、オフィシャル係 (得点係・タイムキーパー・スコアラー)、スタッフ (監督・コーチ・マネージャー・トレーナー等 5 名まで) および審判は、平成 26 年度 JNA 個人登録者 (JNA 個人年間登録費 (1,000 円 / 1 名) 納入済) とする。

(3) 本大会参加チームは、チーム申込み票 (別紙 1) およびメンバー票 (別紙 2) を、群馬地区予算大会出場チームは 9 月 30 日 (火) までに、東京地区大会出場チームは 10 月 12 日 (日) までに、大会事務局に電子メールにて提出する。予選大会および決勝大会とも、各チームのメンバーは 12 名とし、メンバー票に記載の無い者は出場できないものとする。また、各チームからオフィシャル係を 2 名選出し、氏名をメンバー票に記載することとする。オフィシャル係は、選手メンバー以外も認める。

なお、ベンチには、選手・オフィシャル係・スタッフ (監督・コーチ・マネージャー・トレーナー等 5 名まで) 以外は入れないので、全員のスタッフ名も記入することとする。

- (4) 各大会における審判員は、主催者側で委嘱した審判団で対応する。なお、審判団は今年度の審判講習会（10月5日の群馬予選会、または10月19日の東京予選会）を受講していることが望ましい。
- (5) 予選会参加チームは、予選大会参加費（1チーム 3,000 円）を群馬地区大会参加チームは、9月30日（月）までに、東京地区参加チームは、10月12日（日）までに下記のJNA □座に振り込むこととする。
- (6) 決勝大会参加チームは、決勝大会参加費（1チーム 7,000 円）を10月31日（金）までに、下記のJNA □座に振り込むこととする。
- (7) 本大会主催者は、本大会参加者への本大会における怪我等への保険はかけないので、各自または各チームで保険をかけておくようにすること。
- (8) 決勝大会における審判団およびオフィシャル系の昼食弁当は、大会事務局で用意する。
- (9) その他、予選大会および決勝大会に関する諸連絡は、大会事務局より該当チーム代表者に事前に連絡するものとする。

○ ゆうちょ銀行 JNA □座

① ゆうちょ銀行→ゆうちょ銀行の場合

記号（10440）・番号（405511）・名義：ニホンネットボール キョウカイ

② ゆうちょ銀行以外の銀行→ゆうちょ銀行の場合

店名（048）・店番（048）・普通預金番号（0040551）・名義：ニホンネットボール キョウカイ

6. 決勝大会 日程

8：30	大会スタッフ集合	12：30	昼休み（チアダンスクラブ SUNNYS の演技）
9：00	受付開始	13：00	第3試合開始
10：00	開会式	16：00	閉会式 清掃
10：30	第1試合開始	17：00	終了

7. 決勝大会 試合概要

- (1) 本大会出場6チームを、3チームずつA・Bの2ブロックに分けてリーグ戦を行う。
Aブロック（Aコートで実施）は、昨年度優勝の「TOKYO NETBALL」（a1）、群馬予選会・第2位チーム（a2）、東京予選会・第3位チーム（a3）とする。Bブロック（Bコートで実施）は、昨年度準優勝の「WLS netball」（b1）、群馬予選会・第1位チーム（b2）、群馬予選会・第3位チーム（b3）とする。
- (2) 各コートの試合順は、下記の通りとする。
- 第1試合 10：30～ Aコート（a1 vs a3）、Bコート（b1 vs b3）
 第2試合 11：30～ Aコート（a2 vs a3）、Bコート（b2 vs b3）
 第3試合 13：00～ Aコート（a1 vs a2）、Bコート（b1 vs b2）
 第4試合 14：00～ Aコート（3・4位決定戦：Aコート2位 vs Bコート2位）
 Bコート（5・6位決定戦：Aコート3位 vs Bコート3位）
 第5試合 15：00～ Aコート（決勝：Aコート1位 vs Bコート1位）

第16回 全日本ネットボール選手権大会 要項

大会役員

大会会長 池田敬子 競技委員長 多胡英子

委員 田村祐司（総務）、川野有花、岡田繁、高橋秀美、斉藤京子、神山雄一郎

審判団 ○齋藤京子、降幡直樹、吉岡拓也、猿谷憲、戸所大輔、藤林直也、竹崎雄一、岡井紀樹、五十嵐琢巳、Krogh Jordan、中村徹、渡邊駿、神山雄一郎

協力 安中市バスケットボール協会
安中市立松井田東中学校バスケットボール部

大会試合概要

東京予選会 1位（TOKYO NETBALL） 2位（健大 INFI-D） 3位（NeptuneZ）

群馬予選会 1位（あんなかフェニックス） 2位（健 INFI-D） 3位（ライジンズ）

決勝大会

Aコート a1（TOKYO NETBALL） a2（健大 INFI-D） a3（NeptuneZ）

Bコート b1（WLS netball） b2（あんなかフェニックス） b3（ライジンズ）

10:00 ～	開会式	選手入場／つばき JAPN お礼の言葉／会長挨拶／来賓挨拶（安中市長 茂木英子様）／来賓紹介／優勝杯返還／選手宣誓／審判宣誓／競技場の注意	
		Aコート	Bコート
		TOKYO NETBALL vs NeptuneZ	WLS netball vs ライジンズ
10:30 ～	第1試合	審判 () オフィシャル (健大 INFI-D)	審判 () オフィシャル (あんなかフェニックス)
		健大 INFI-D vs NeptuneZ	あんなかフェニックス vs ライジンズ
11:30 ～	第2試合	審判 () オフィシャル (TOKYO NETBALL)	審判 () オフィシャル (WLS Netball)
		TOKYO NETBALL vs 健大 INFI-D	WLS netball vs あんなかフェニックス
13:00 ～	第3試合	審判 () オフィシャル (NEPTUNES)	審判 () オフィシャル (ライジンズ)
		3・4位決定戦：Aコート2位 vs Bコート2位	5・6位決定戦：Aコート3位 vs Bコート3位
14:00 ～	第4試合	審判 () オフィシャル (Aコート 1位)	審判 () オフィシャル (Bコート 1位)
		Aコート	
		決勝：Aコート1位 vs Bコート1位	
15:00 ～	第5試合	審判 () オフィシャル ()	審判 () オフィシャル ()
16:00 ～	閉会式	成績発表／表彰／講評（池田会長）／連絡事項	

ネットボールにかける夢

日本ネットボール協会 理事長
多胡 英子

1. ネットボールにかける夢

- 1) 英国圏の国々のように、日本国内の屋外も含めたいところでネットボールが気軽に行える場所や施設環境を整備しながら、多くの日本国民が気楽にネットボールを親しめる文化を創ってきたい。
- 2) ネットボール組織を、群馬と東京以外の全国の都道府県においても創設していききたい。
- 3) 安中市をネットボールのメッカとして日本全国に広めながら、近い将来、アジア選手権大会やアジアユース選手権大会の日本開催に向けての素地を作りたい。

2. 具体的目標

- 1) 全国の公園や空き地にネットボールコートのラインが引いてあり、埋め込み式ゴールのネットボールコートが設置されるために、全国のネットボール愛好者人口を増加させる努力をしていきたい。
- 2) 簡易移動式や埋め込み式のネットボールゴール（3.05m、2.65m、2.25m、1.85m）の設置可能地域を募っていく。
- 3) 講演会やラジオ・テレビ・新聞等のマスコミで語るチャンスを頂き、ネットボールの世界を一般市民に伝えていく。
- 4) ネットボール実技講習会（出前授業等）を積極的に実施し、ネットボールの普及に努める。
- 5) 文部科学省がネットボールを推薦し、全国の保育園・幼稚園から小学校・中学校・高校・大学・学童保育所・一般市民が気軽に取り組めるスポーツとなるよう努力したい。
- 6) 来年 2015 年に開催されるアジアユース選手権大会（スリランカ）の参加を目標に合同練習会を開催していききたい。

3. ネットボール練習会および大会案内とネットボールに関する問い合わせ

- 1) 毎週火曜日の夜（18:00～21:00）、日曜日の午前（9:00～12:00）に安中市文化センターに隣接した安中市中央体育館でネットボール教室を行っています。練習への参加や応援・見学にぜひおいで下さい。
- 2) 毎年6月に男女混合の「全日本ミックスネットボール選手権大会」を開催しています。男性の方も、ぜひネットボールを始めましょう。
- 3) 毎年11月中旬は、安中総合体育館にて女子選手による「全日本ネットボール選手権大会」を開催します。多くのチームの参戦を願っています。
- 4) ネットボールに関する質問や相談は、多胡までご連絡いただければ幸いです。

(TEL&FAX) 027-382-2871 (携帯) 090-2562-6416

(E-mail) etchan7898@sky.sannet.ne.jp

チーム紹介



TOKYO NETBALL(東京1位)

多国籍チーム。メンバーはそれぞれの母国でネットボールの経験があり、東京在住在勤。渋谷の英国スクールで、10年間に渡り練習している。過去の優勝回数が一番多い。

Cap	選手名	性別	ポジション	身長(cm)		
	NATASHA WAIDE		GS	166		
◎	AMELIA AHOSIVI		GK	170		
○	EMMA PAAKA		C・WA・WD・GD	163		
	HOLLY LUM		GA・WA・GS・C	161		
	CHELSEA CARLAND		GD	181		
	NYREE JACOBS		WD・GD・GK	157		
	CELESTE LOWE		C・WA・WD・GD	154		
	JAC MCBRIDE		GA・WA・WD	158	代 表	Ms. NATASHA WAIDE
	ELOISE ONO		C・WA	162	オフィシャル	JAC MCBRIDE
	JOJO KEKSTADT		GS	170	オフィシャル	JOJO KEKSTADT
	SOPHIE SPELLS		GS・GA・WA	167	オフィシャル	NYREE JACOBS
	JO GEORGE		GS・GA・WA・GK	173	オフィシャル	HOLLY LUM



WLS netball(東京2位)

群馬県立女子大卒業生の川野代表が、東京でスポーツ好きの仲間を集め、2008年設立。男性も交えて練習し、第1回男女混合の全日本ミックスネットボール選手権大会で優勝を飾り、ミックス発展の先駆けとなる。

Cap	選手名	性別	ポジション	身長(cm)		
◎	川野 有花	女	WA・C	153		
	沼田 智子	女	WD・GS	154	代 表	川野 有花
○	伊藤 紗江	女	GK・GD	168	スタッフ1	永野 友章
	佐藤 麻子	女	GD・GK	167	スタッフ2	藤林 直也
	中村 結衣	女	WA・C・WD	156	スタッフ3	Krogh Jordan
	Wu Mengjia	女	C・WD	168	スタッフ4	中村 徹
	大曾根 菜美	女	GA	167	スタッフ5	渡邊 駿
	中谷 紗恵	女	GS	170	オフィシャル	中村 結衣
	高田 すみれ	女	WD・C	164	オフィシャル	沼田 智子



NeptuneZ(東京3位・東京海洋大学)

平成22年に結成された若いチーム。毎週金曜日と土曜日に東京海洋大学越中島キャンパス体育館で、都内の他チームと合同練習をしている。

Cap	選手名	性別	ポジション	身長(cm)		
◎	西村 歩	女	C・WA	154		
○	野見 山亜美	女	GA・GD	162		
	角谷 晴美	女	WD・GD	160		
	西村 咲取	女	WD・WA	154		
	佐藤 歩美	女	GS・GK	160		
	山下 由衣菜	女	WA・WD	162		
	大曾根 京美	女	GA・D	160	代 表	西村 歩
	岩松 麻衣子	女	GA・GK	153	オフィシャル	五十嵐 琢巳
	坂井 奈菜実	女	C・WA	154	オフィシャル	岡井 紀樹



あんなかフェニックス(群馬1位・あんなかネットボールクラブ)

2012年設立。幼稚園児から、82歳までの老若男女が所属し、火曜18:00～21:00、日曜9:00～12:00(全日本も兼ね)、安中中央体育館にて練習。常に新しい参加者を歓迎し、普及と強化を図っている。

Cap	選手名	性別	ポジション	身長(cm)	
◎	阿久澤 滯	女	GA・GS・GD	168	
	安部 春菜	女	GD・GK	172	
	千葉 美奈	女	C・WA	156	
	木暮 夏穂	女	GS・GA・GD	171	
	川合 美香	女	GK・GS	181	代 表 多胡 英子
	椎名 恵美子	女	GS・GK	166	監 督 橋本 元志
○	萩原 成子	女	WA・C	155	ヘッド・コーチ 多胡 英子
	柳澤 仁美	女	WD・WA	162	コーチ 北川 直規
	千葉 有紗	女	WD・GD	165	マネージャー 吉本 智子
	石原 愛里沙	女	WA・C	153	トレーナー 羽鳥 裕喜
	東谷 萌花	女	WA・WD	158	オフィシャル 吉岡 拓也
	岩井 綾美	女	WA・WD	158	オフィシャル 降幡 直樹



けんだい いんふいーだ

健大INFI-D(群馬2位・高崎健康福祉大学)

2013年に同好会として活動を開始し、あんなかネットボールクラブから巣立った荒井淑恵選手が中心となり、2014年に部活と認められる。今回、初参加。日本代表4人を中心に今後が期待される若いチーム。

Cap	選手名	性別	ポジション	身長(cm)	
◎	荒井 淑恵	女	GA・GD	164	
○	齋藤 楠都美	女	WA・C・WD	160	
	和泉 桃佳	女	WA・C・WD	157	
	羽鳥 真由	女	GA・GD	170	
	萩原 なみ	女	WA・C・WD	156	
	粕川 茜	女	GA・GS・GK	166	
	船渡川 奈央	女	GS・GK	161	代 表 齋藤 楠都美
	小林 岬希	女	WA・WD	153	監 督 松沼 記代
	閻間 有紀	女	WA・WD	153	ヘッドコーチ 戸所 大輔
	大塚 有紗	女	GS・GK	159	オフィシャル 羽鳥 真由
	齋藤 葵	女	GS・WA	150	オフィシャル 萩原 なみ



ライジンズ(群馬3位・群馬県立女子大学)

神山雄一郎元群馬県立女子大学教授が、オーストラリアから持ち帰り、1991年4月設立。日本で初のネットボールチームとして活動。2011年に初優勝を飾る。

Cap	選手名	性別	ポジション	身長(cm)	
◎	山田 望	女	GD・GA	161	
○	飯村 明日香	女	WA・C	156	
	笠島 徳香	女	GS	163	
	村井 亜寿紗	女	WA	155	
	後藤 英里香	女	GD・GK	162	
	千本 美紀子	女	GS・WA	162	
	清水 紗由美	女	GS	171	
	小野 叶子	女	WD	159	代 表 山田 望
	永井 梨緒	女	GA	165	スタッフ 神山 雄一郎
	遠藤 佳那	女	GK	164	スタッフ 一階 千絵
	遠山 奈実	女	WD	153	オフィシャル 山田 望
	戸所 映理	女	WD	158	オフィシャル 飯村 明日香

ネットボール

1999年から日本選手権が開催され、徐々に競技人口を増やしています。



日本代表チームの試合風景
アジア選手権大会 2012(スリランカ)
photo: <http://anc2012.com>



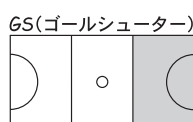
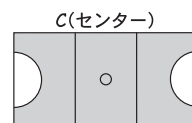
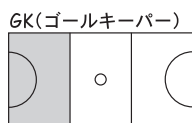
多くの国で子ども向けの体育教材に選ばれている



1. Australia
2. New Zealand
3. England
4. Jamaica
5. Malawi
6. South Africa
7. Fiji
8. Trinidad & Tobago
9. Barbados
10. Wales
11. Northern Ireland
12. Samoa
13. Cook Island
14. St Lucia
15. Scotland
16. Botswana
17. USA
18. Singapore
19. Tanzania
20. Papua New Guinea
21. Canada
22. Zambia
23. Sri Lanka
24. Zimbabwe
25. Malaysia
26. Namibia
27. India
28. Lesotho
29. Ireland
30. Malta

<2012 年 9 月 26 日現在>
IFNA: International Federation
of Netball Associations

攻擊方向→



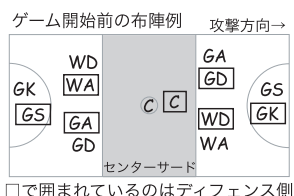
シュートできるプレイヤー

ネットボールの主な基本ルール

ゲームの始め方(センターパス)

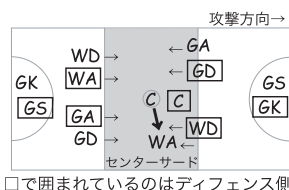
ゲームは「センターパス」から始まります。ゲーム開始時、ゴール成功後、休憩後もすべてセンターパスによってゲームを始めます。センターパスは対戦相手と交互に行います。

1. プレイ開始まではセンターだけがセンターサードに入れます



□で囲まれているのはディフェンス側

2. プレイ開始の笛が鳴ったらセンターサード内でボールをキャッチ



□で囲まれているのはディフェンス側

軽い反則

【オフサイド】

ボールを持つ、持たないに関係なく、決められた範囲以外のエリアに入ること

【ヘルドボール】

ボールを3秒間より長く保持すること

【リブレイ・ザ・ボール】

自分で投げたボールを自分で取ること(ドリブル禁止)

【ステッピング】

ボールを持って3歩目が床に着地すること



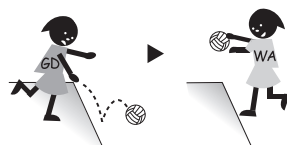
1 1 2 2 3 X
○ →

【オーバー・ア・サード】

誰にも触れられずに1つのサード(コートの3分の1)を越えてボールを投げる



【コートからボールが出た場合】



出た地点から相手チームのスローインになります

軽い反則をした場合

反則が起きた場所から相手チームのフリーパスになります

試合時間／得点／ボールの大きさ

試合時間は、1クォーター15分、3分のクォータータイム、5分のハーフタイムがあり、クォーターごとにコートチェンジします。得点はゴールシューター、ゴールアタックがゴールサークル内から決めたシュートで1点となります。ボールはサッカーボールと同じ大きさ(5号球)を使用します。

重い反則

【コンタクト】

相手にぶつかったり、相手が持っているボールに触れること



【オブストラクション】

- ・ボールを持っている相手の90cm以内に近づくこと
- ・ボールを持っていない相手に90cm以内で腕の動きで邪魔すること



重い反則をした場合

相手チームはペナルティパス/シュートができます

ペナルティパス



反則した人は、相手チーム選手の手からボールが離れるまで動くことができません

反則した人が立っていた場所

ペナルティパス/シュート



ゴールサークル内の場合、パスまたはシュートが選べます

ネットボール体験会を随時開催!

日本ネットボール協会公式ウェブサイト
<http://www.netball.jp/>

公式facebookページもチェック!
<https://ja-jp.facebook.com/jna.netball>

日本ネットボール協会では、学校や団体、イベントでネットボール教室を開催するお手伝いを致します。お問い合わせください。



男女ミックスも楽しいよ!

シンガポールのアジア選手権大会を終えて

監督 多胡 英子

まずは、今年もたくさんの皆様の温かいご支援・ご協力のお陰を持ちまして、シンガポールで開催されました第9回アジアネットボール選手権大会に参加することが出来ましたことを深く感謝申し上げます！

今回の大会は、ベトナムとミャンマーの2ヶ国が初参加し、2年間大会に不参加だった台湾が参戦ということで、13ヶ国で賑やかな大会となる予定でした。ところが、タイが国状不安定、ネパールとモルディブが財政困難のため、撤退してしまいました。結局、前回と同じ10ヶ国となりました。

Aブロック5ヶ国(シンガポール、香港、インド、日本、ベトナム)

Bブロック5ヶ国(スリランカ、マレーシア、ブルネイ、台湾、ミャンマー)

10ヶ国がAブロック、Bブロックに分かれ、総当たりの予選リーグ戦をしました。1日休んで、順位決め決勝戦の結果は次の通りです。

1位(シンガポール) 2位(スリランカ) 3位(マレーシア) 4位(香港) 5位(台湾) 6位(インド) 7位(ブルネイ) 8位(日本) 9位(ミャンマー) 10位(ベトナム)

日本の順位は初参加の前回と同じですが、差は確実に縮まって来ています。

6位のインドには、課題のボール運びはうまくいき、シューターに繋ぐことは出来ました。しかし、日本がシュートを80本中52点と65%のシュート率に対し、インドは66本中60点と驚異の91%のシュート率で、負かされてしまいました。

7位のブルネイにも、前半は勝っていたのですが、後半のシュート率の差で挽回されてしまいました。勝つためにはシュート率を上げるということが急務だとわかりました。

また、大きい選手に対して GK、GD がどのように守れば効果的か、日本と同じように小さい台湾やブルネイの戦い方から学ぶことが出来ました。

シンガポールは、アジアネットボール界の実力的にもランキング No.1 国ですが、大会運営においても、満足のいくものでした。

一つだけ改善して欲しいのは、試合をしている時間以外に大きな音で BGM を流すのをちょっと、控えて欲しいということです。アドバイスや指示の声が届かず、大声を毎日出していたため、声が出なくなってしまいました。

2012 年スリランカアジア選手権大会、2013 年ブルネイアジアユース選手権大会、2014 年シンガポールアジア選手権大会と3年続けて出場したことにより、オーストラリア中心の大会運営の人々、シンガポール中心の審判団、参加国のスタッフ、選手の皆さんと、より親しくなれました。試合終了後は「グッドラック」と沢山ほめて頂きました。多胡の熱いコーチングも「ナイス！コーチ」と人気でした。

早く日本で大会を開けるようにして欲しいと応援して下さっています。4年後を目安に環境を整え、自信を持って開催出来る様にしていきたいと思います。



アジア大会に参加して

マネージャー 黛ひで子

今回のアジア大会は、シンガポールでした。とてもきれいな街で、会場も素晴らしく、楽しめました。私は、マネージャーとして、選手の皆さんの世話役でしたが、反対に私の方が、皆さんのお世話になりました。ありがとうございました。

また、選手の皆さんは、アジアの強いチームと戦い、良い経験になったと思います。今後のネットボールの普及と発展に、大いに貢献して下さいを期待しています。

皆さん！ 大変お疲れ様でした！



アジア選手権大会に参加して

トレーナー 羽鳥 裕喜

始めに、今回ネットボールの大会を開催して頂いた、シンガポールの協会及び審判団、ボランティアの皆さん！ 本当にありがとうございました。

選手の皆さん、スタッフの皆さん、大変お疲れ様でした。

今回の大会では、競った試合に勝つことが出来ませんでした。試合前のモチベーションの上げ方を、もう少し工夫する必要があると思いました。雰囲気にもまれられないようにもっと声を出したり、一個の魂になれるように、チーム全体として、取り組んでいく必要があると思いました。

実力的には、十分にベスト 4 を狙うことが出来るので、今回の大会の経験を活かして、来年のスリランカのアジアユース選手権大会では、JAPAN が一つでも順位を上げて貰いたいと思います。



アジア選手権大会に出場して

キャプテン 阿久澤 滯

今回、アジア選手権大会に日本代表の主将として参加させて頂き、誠にありがとうございました。

ネットボールを始めてから、一年足らずの私ですが、今回の大会で、沢山のことを得ることができました。

また、アジア各国のチームと対戦した経験を通して、主将としても、シューターとしても、責任の重要性を改めて強く感じる事が出来ました。

私のポジションは、GA（ゴールアタッカー）という GS（ゴールシューター）と協力して、確実にシュートを決めなければならない重要な役目です。シュートを決めなければいけないと思えば思うほど焦り、シュートをはずしてしまいました。

その時に、声をかけてくれる仲間や監督、スタッフの方々の励ましや応援が、何よりも私自身を強くしてくれました。また、アジア選手権大会を通して、いろいろな経験をすることが、自分にとって、いかに大切かを学ぶことが出来ました。

今回、私たちがこの大会に出場できたのも、JNA の方々や、スタッフの皆さんのご支援、ご協力のお陰です。心より、感謝申し上げます。



今回のアジア選手権大会順位

- | | |
|------|--------|
| 1 位 | シンガポール |
| 2 位 | スリランカ |
| 3 位 | マレーシア |
| 4 位 | 香港 |
| 5 位 | 台湾 |
| 6 位 | インド |
| 7 位 | ブルネイ |
| 8 位 | 日本 |
| 9 位 | ミャンマー |
| 10 位 | ベトナム |
- (タイランド、ネパール、モルディブが棄権)

日本の試合結果

- | | |
|----------|------------|
| ○対シンガポール | 13 : 67 で負 |
| ○対香港 | 24 : 66 で負 |
| ○対インド | 52 : 60 で負 |
| ○対ベトナム | 54 : 23 で勝 |
| ○対台湾 | 24 : 54 で負 |
| ○対ブルネイ | 37 : 44 で負 |

アジア選手権大会に出場して

荒井 淑恵

過去に出場した二度のアジア大会を通して、正式なコート、審判のもとで強いチームと試合が出来、自分の力を試せる場であると感じていました。また、普段とは違ったネットボールの楽しさを感じることが出来ましたので、今年も挑戦することを決めました。

今年は、声を出してコミュニケーションをとること、チームを盛り上げてプレーすること、チームで信頼されるプレーヤーになることを目標に掲げ、自分の意志を持って行動し、考えた事を言葉でメンバーに伝えていくことを心がけていました。

週に一度しかない練習で、個人としては、時間を無駄にせず、意味のある練習になるように取り組み、休憩時間の自主練習や一つ一つのメニューを全力でプレーしてきました。また、チームとしては、ミスをしないことに重点を置き、練習してきました。

今大会は、6 試合をし、以前に比べて、個人としても、チームとしても、レベルが上がっていると感じ、内容の濃い試合が多くありました。強い相手に通用したプレーもあり、練習の成果が出せたので、プレーしていて楽しかったです。

しかし、インドとブルネイ戦では、流れが来ている時や、勝負所でのミスが響いて負けてしまったので、悔しさの残る大会でもありました。

戦績は1勝5敗でしたが、ゲームの入り方、気持ちの作り方、試合の構成の仕方、メンバー同士の意思疎通など、試合の面白さを感じた大会でした。

今後は、日本代表としてアジア選手権大会に出場したことに自信と誇りを持ってプレー・行動し、より多くの人にアジア大会での経験を伝えていくことで、日本のネットボールの普及と強化に繋げて行きたいと思います。

そして、JNAの方や練習に参加して頂いている方、いつも応援して下さいっている方々への感謝の気持ちを忘れずに、今後も活動していきたいと思います。

ありがとうございました。



ネットボールアジア選手権大会に参加して

安部 春菜

今大会で日本チームは、6 試合中 1 勝のみという結果でした。しかし、惜しい試合や場面もいくつかあり、上位 4 位以外は射程圏内にあるのではないかと思います。自分個人の結果としては、「何のためにこのチームにいるのだろう。自分をもっと足が速かったら、ジャンプ力があったら。」と考えてしまう機会が多く、正直悔しさを強く感じました。その悔しさを忘れず、今後の練習のバネとしたいです。

日本におけるネットボールは、発展途中のスポーツです。その日本がアジア選手権大会で戦えたことは、多くの方に支えられているからだこの大会を通してより実感しました。監督、マネージャー、トレーナー、選手、現地スタッフ、そして日本での練習に参加してくれる方たちなど、つばき JAPAN に関わって下さった方々の存在のありがたさを本当に強く感じる大会となりました。

昨年のアジアユース、今回のアジア選手権大会では、海外の方とのコミュニケーションをとる機会が多くありました。間違いだらけの英語で恥ずかしいという気持ちもありましたが、それ以上に積極的に海外の方と関わりたいと思わせてくれたのはネットボールのおかげです。もっと語学力をつけて、より多くの方とスムーズにコミュニケーションをとれるようになりたいです。

私は来年から就職し社会人となる予定です。そのため、ネットボールとの関わり方も学生だった今までとは変わってくると思われます。しかし、私に様々な経験、チャンスくれたネットボールの普及・発展をこれからもお手伝いさせていただければと考えています。

最後になりましたが、もう一度、関わって下さった全ての方にお礼申し上げます。本当にありがとうございました。



アジア選手権大会に参加して

羽鳥 真由

今回のアジア選手権大会に、つばき JAPAN の一員として、参加させて頂き、多くの素晴らしい経験をする事ができました。

初めての国際大会で、アジアのレベルを目で見て肌で感じる事が出来、改めてネットボールの面白さを知ることが出来ました。

自分たちよりも身長の高い相手に、どのように戦えばいいのか、どのようにパスを回せば、スムーズに攻められるかなど、海外の選手から学ぶ事は多く、今後に活かしたいと思います。

最後になりましたが、最高のチームメイトと、このような貴重な経験をする機会を下さった監督、裏で様々なサポートをして下さったマネージャー、トレーナー、応援して下さいった皆様に感謝申し上げます。

本当にありがとうございました。



アジア大会に参加して

千葉 美奈

今回のアジア大会は、海外でゲームをする2回目の機会となりました。去年より、より具体的な反省が生まれました。手が届きそうで届かないという悔しい思いも経験することが出来ました。今後の日本のネットボールの発展につながるように、伝えていけることは伝えて行きたいと思いました。

今回のアジア大会に行くに当たり、応援してくれた皆さん、練習に協力して下さいった皆さん、キャプテン、トレーナーさん、マネージャーさん、監督に本当に感謝の気持ちを送りたいと思います。

そして、チームのメンバーと一緒に戦う事が出来、とても楽しく、気持ちを引き締めて試合に望めました。ネットボールを通して、精神的にもまた、成長できたと思います。この経験が、無駄にならないように、何事にも一生懸命頑張っていきたいです。

ありがとうございました。



アジアネットボール選手権大会に参加して

齋藤 楠都美

昨年のアジアユース大会に続き、今回の大会に参加させて頂きました。その為、開会式後のシンガポールとのアウエーの試合でも、緊張せずに自然体で望む事が出来ました。しかしながら、上位チームとの力の差、背丈や手足の長さ、身体の鍛え方などの体格差はもちろん、パスの強さやキャッチ力などの技術面においても世界との壁を改めて実感しました。

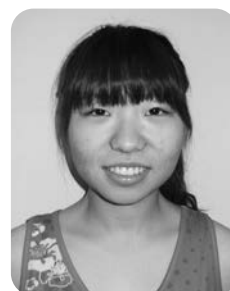
“ミスをしたくないこと”を目標に掲げた今大会。序盤の試合ではパスミスなどが多く、シュートまで繋げられない場面が多々ありました。しかし、試合を重ねるごとに、チームの結束力が強まり、広い視野で冷静にゲームメイクをして、確実なパスを繋げていくことが出来るようになりました。

協力してパスを繋ぎ、チーム全員でもぎ取った1点、接戦の試合、勝利した試合、改めてネットボールの楽しさや面白さ、難しさや歯がゆさも学ぶことが出来ました。

今回のたくさんの経験を今後に活かし、“ミスなく、正確なプレー”を目標として、更なるレベルアップの為に、もっともっと沢山練習をし、努力していきたいです。

多胡監督を始め、黛さんや羽鳥裕喜さんに支えて頂き、沢山の貴重な経験が出来ました。ありがとうございました。つばき JAPAN の一員として、皆さんと出会い、共に目標に向かって戦うことが出来て本当によかったです。

シンガポールで迎えた二十歳の誕生日を、皆さんにお祝いして頂いた事は、一生忘れられない素敵な思い出になりました。



アジア選手権大会に参加して

川野 有花

今回、ネットボール歴 11 年目にして初めてアジア選手権に出場することができました。学生時代に三回海外遠征を経験し、ルールの理解、戦術の多様さ、スピード、技術、すべてにおいて足りないことは感じていたため、社会人になってからも英語のルールブックや動画でルールの理解を深め、練習も積極的に取り組み、外国人チームとも練習をすることにより、上を目指してきました。

今回アジア選手権に出場し、チームとして 8 位と、前回と同じ結果になってしまったことは悔しいですが、実際に世界レベルに近づいていることを実感できました。

また、練習と試合の合間を縫って、現地で行われた審判講習会にも参加することが出来、実りの多い遠征となりました。

私自身、この経験をゴールとせず、日本におけるネットボールの発展に繋げて行きたいと思います。

最後になりましたが、日本代表として大会に出場できたことを、嬉しく思います。日本ネットボール協会の皆様、共に戦ってくれたチームの皆様、応援して下さいました皆様、サプライヤー、スポンサーの皆様、多大なるご支援を頂き、誠にありがとうございました。



初めてアジア大会に出場して

木暮 夏穂

私は、初めてアジア大会に出場しました。実際にコートに立ち、世界の強さを体で感じ、圧倒されました。そして、自分の体幹の弱さや筋力の差を痛感し、大会中は常に悔しい気持ちでした。

一勝することができましたが、個人的には、どの試合も全く納得のいく内容ではなかった。こんな自分が日の丸を背負っていることに、恥じる思いでした。

しかし、今大会で芽生えた、この気持ちは、確実に今の私を次のステップへと進める道しるべとなりました。個人的には、悔しく惨めな思いをした初めてのアジア大会ですが、その気持ちと同時に、これ以上になく、ネットボールという競技への闘争心を奮い立たせてくれました。ネットボールを通して、世界と交流出来たことに、とても感謝しています。ありがとうございました。



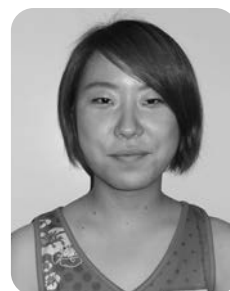
アジア選手権を終えて

大曾根 菜美

今回のアジア選手権で、初めて日本代表として試合をしてきました。私にとって国際試合というのは未知の経験でしたので一体どれほどのプレッシャーを感じるものなのかと思っていましたが、普段から外国人チームと練習をさせてもらったり海外のネットボールの映像を観たりしていたのでワクワクする気持ちがありながらも大きすぎて、全く緊張するようなことはありませんでした。結果は誇れるようなものではありませんでしたが、私自身は大会を通して、常に学び、沢山のことを感じてこられたので、参加できて本当に良かったと思います。

日本のプレーはまだまだ未熟で、ルールの理解という面でさえ足りないことばかりです。それでも選手 1 人 1 人が今大会での経験をここで留めることなく、間近で感じてきたネットボールを、一つでも多く自分のものにして、日本全体の競技力向上に還元していくことが重要だと考えています。

アジア選手権に参加するにあたり、多大なるご協力下さった皆様への感謝を忘れることなく、今後も技術の向上や普及活動に積極的に取り組んでまいります。本当にありがとうございました。



アジア選手権に参加して

中谷 紗恵



二度目のアジア大会に GS 兼通訳として参戦させていただきました。私は現在大阪で会社員をしているため、練習の際に毎週末安中に通うのは、体力的にも精神的にも大変つらい部分もありました。しかし、それでも出場できたことに大変喜びと誇りを感じております。大会に出場して改めて感じることは、日本国内のネットボールの認知度及び人口を増やしたいということです。

私は小学校の頃オーストラリアに住んでいた際にネットボールに出会いました。英語が話せなかった私にとってスポーツで人間関係を築くのが唯一の手段でした。そのスポーツの 1 つが 7 人で力を合わせてプレーするネットボールです。私の通っていた学校では 10 面以上ある外のコートの中でいくつものチームが練習をしていました。いつか、日本のネットボールの人口が増えた暁には、オーストラリアの様に多くのチームが切磋琢磨し合える環境になるのを目指します。

日本でネットボールを広めるにはまだ課題が多くあります。2 度の大会で経験した様々なることを糧に、これからも日本のネットボールを広められたらと思います。

この場をお借りして、応援して下さいの皆様、本当にありがとうございました。これからも応援よろしくお願い致します。

アジア選手権大会に参加して

和泉 桃佳



今回、初めて、国際的な大会に参加させて頂きました。

アジアのレベルを実感しつつ、試合を重ねるごとに、ネットボールの理解を深めることが出来、貴重な体験をすることができました。

また、日本のレベルも認識することで、多くの課題も見えてきました。

このような機会を与えて下さった多胡先生をはじめ、支えて下さったスタッフの方々、共に戦ったチームメイト、応援して下さいの多くの方々に感謝の気持ちで一杯です。

経験したことを無駄にせず、今後のネットボール発展のために、頑張っていきたいと思います。本当にありがとうございました。

ネットボールアジア選手権を終えて

川合 美香



今回のシンガポールでの大会を通じて、私は、たくさんの貴重な経験をする事ができました。

大会では、一勝しか出来ませんでしたが、海外のダイナミック且つ正確なプレーを見て、日本では、まだまだ発展途上中であるこのスポーツについて多くの事を学ぶことができました。

また、私にとって初めての海外であるシンガポールは、全体的にきれいで人も優しくフレンドリーで、とても良い国でした。ただ自分としては、もっと英会話ができれば、更に楽しめたのではないかと思います。

この大会は、10ヶ国中8位という結果に終わりましたが、もっと練習を重ねれば、身長的には不利な日本でも、更に上を狙うことは十分可能だと感じました。

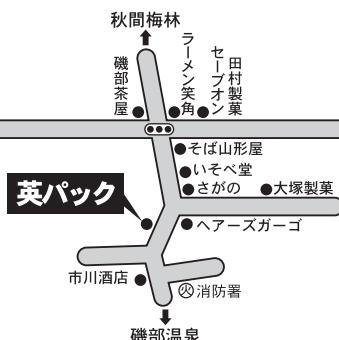
来年のアジアユースの大会に向けて、今回学んだ事を活かし、今から鍛えて行こうと思います。

全日本選手権大会 & 「つばき」 ● JAPAN

(安中総合体育館)

応援しています!
(浅井アイ)

群馬県安中市郷原195-4
包装資材全般(株)英パック
TEL (027)385-6 6 2 5
FAX (027)385-6 6 3 9



●英パックは自社で製造販売しています。気軽にお立ち寄り下さい。待ってます。

祝 第16回全日本選手権大会

安中のため、群馬のため、
今後も毎年安中で行えることを祈っています!

(有)城南堂書店 高崎市上豊岡町356-3
FAX 027-327-0191 TEL 027-326-5480

祝

第16回全日本ネットボール選手権大会

ローズベイカントリークラブ

群馬県安中市小俣 1037 TEL 027-382-4111 <http://www.rosebey.co.jp>

季節の花々が咲き誇るコースです!

キアダンスクラブ



SUNNYS

毎週月曜日 原市体育館

毎週木曜日 中央体育館

年少～小学6年生、市内の約70人が活動中♪

お問い合わせ

027-289-8555

(受付/10:00～21:00 土・日・祝日を除く)



祝 全日本ネットボール選手権大会

ベルト・パッキング等

株式会社 高崎ベルト商会

〒370-0031

高崎市上大類町 314-2(大類工業団地)

TEL027-353-4567 FAX027-353-4919



祝 第16回 全日本ネットボール選手権大会



ボルトンの昇華ユニフォームシリーズ「MUNTER」

チームのオリジナルカラーで自由にカスタム。チーム名・番号・エンブレムもすべて昇華プリントで鮮やかに表現する事が可能。
今までに無い自分達だけのオリジナルユニフォームでさらに上へ。

ボルトンはネットボールを愛する皆様に応援します。

企画・製造・マーキング加工まで、一貫した製品づくりができるスポーツウェアメーカー

〒371-0232 群馬県前橋市茂木町301-2 ■ TEL : 027-283-9603 FAX : 027-283-9804

株式
会社

ボルトン

<http://www.bol-tone.com>



ネットボール応援しています!

谷本賢一郎

NHK Eテレ「フックブックロー」にレギュラー出演中!

(株)Maiミュージック 代表取締役 浅井 則顕

〒379-0135 群馬県安中市郷原195-4

TEL 027-386-9040 Mobile 090-3149-9244

<http://maimusic.net>



私たちはネットボールを応援します!

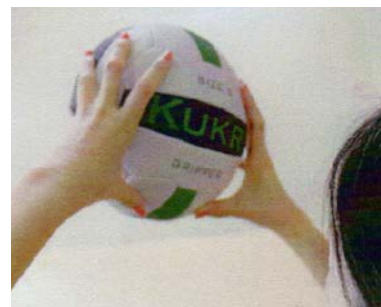
地域社会と共に前進する

東邦亜鉛株式会社

【環境スローガン】

好きです安中 好きです地球

皆で守ろう環境ルール





LAND CRUISER 70

伝説、再び。

世界に舞台を求め、地球という広大な場所を駆け続けてきたランドクルーザー“70”シリーズ。

生誕30周年を迎える今、「このクルマでなければならない」という

圧倒的な声を受けて、再びその姿をここに表す。

**期間
限定** **復活**

※～2015年6月30日生産分で終了。



ランドクルーザー 70
4ドアバン



国内初登場
ランドクルーザー 70
ダブルキャブ ピックアップトラック

第16回 全日本ネットボール選手権大会を応援します。

群馬トヨタ

本社 高崎市東町80 ☎0120-237-500
www.Gtoyota.com